

にほんご りょこう 日本語ひろばバス旅行

とっとりさきゆう すな びじゅつかん こやまいけこうえん
鳥取砂丘 砂の美術館・湖山池公園



へいせい ねん ねん がつ にち にちようび
平成31年(2019年)4月21日 日曜日

ぶんしょう にほんごしえん さかもと やすひろ
文章:日本語支援ボランティア 坂本 康裕



ねん がつ にち にほんご こうれい はる りょこう かいさい
2019年4月21日、日本語ひろば恒例の春のバス旅行が開催されました。

ことし とっとりさきゆう すな びじゅつかん こやまいけこうえん い
今年は鳥取砂丘 砂の美術館と湖山池公園に行きました。

あさ じ ぶん まえ よていとお しゅうごう さんかしゃ ちゅうごく かんこく
朝8時50分イーグレひめじ前にほぼ予定通りに集合。参加者は、中国、ベトナム、タイ、韓国、ペ
一、ミャンマー、マレーシア、アメリカ、台湾、日本の10か国からお子さん1名を含む57名が参加。

おおがた ほじよせき まんせき だいせいきょう
大型バスの補助席までほぼ満席の大盛況でした。

じ す よていどおり ひめじ しゅっぱつ こうそくどうろ けいゆ きゅうけいばしょ む
9時過ぎに予定通り、姫路を出発し、高速道路経由で休憩場所の「あわくらんど」に向かいました。

なか ひとり まわ じ こしょうかい にほんご おこな なまえ しゅっしん くわ
バスの中では、一人ずつマイクを回して、自己紹介を日本語で行いました。名前と出身に加えて、
うけつけ はいふ めいぼ うら いろがみ ひとり しつもん か
受付で配布した名簿の裏の色紙に一人ずつ質問が書いてありました。

- 「あなたの好きな日本語はなんですか？」
- 「日本で一番行きたいところはどこですか。」
- 「犬と猫とどちらが好きですか？」などなど……

こうそくどうろ はい ひょうご おかやま とっとりけんざかい とうちやく ひめじ さくら まえ しゅう ち
高速道路に入って、兵庫、岡山、鳥取県境の「あわくらんど」に到着。姫路では、桜は前の週に散り
ましたが、山間部ではまだ綺麗に咲いている春らしい車窓の風景を眺めたり、おしゃべりしたりしながら
とっとり む
鳥取に向かいました。

こやまいけこうえん べんとう 湖山池公園でのお弁当タイム



とうじつ こやまいけこうえん おこな かぞくづ
当日は湖山池公園ではイベントが行われていてとてもたくさんの家族連れ
でおお ひと みずうみ かくじゅんび べんとう
で、多くの人であふれていました。湖がきれいで、各自準備したお弁当を
こはん あと きれい さ きねん
湖畔でとった後、イベントをのぞいたり、綺麗に咲いているチューリップと記念

さつえい ひる す す ひと
撮影したりして、ゆっくりお昼を過ごしました。ちょっとゆっくりし過ぎた人もいて

すこ しゅっぱつじかん おく さいしゅうもくてきち とっとりさきゆう む
少し出発時間が遅れましたが、最終目的地の鳥取砂丘に向かいました。



すな びじゅつかん とうちやく
砂の美術館に到着



しんせつ うんてんしゆ こうにゆう あいだ ぜんいん しゆうごう
親切な運転手さんがチケットを購入してくれている間に、全員で集合

しゃしん すな びじゅつかん い ぐち えがお きねんさつえい あと すな せかいりよ
写真。砂の美術館入り口で、みんな笑顔で記念撮影した後、「砂で世界旅

こう みなみ へん おお さぞう でむか すな みなみ
行・南アジア編」で、大きなガンジーの砂像に出迎えられ、砂でできた南

せかい ごと かぞくごと おも おも
アジアの世界をバックにグループ毎、家族毎に思い思いのポーズをとった



さきゆう いちぼう てんぼうだい おとず さきゆう ある かた さくせん
り、砂丘が一望できる展望台から、これから訪れる砂丘の歩き方の作戦をた
てたりして、一旦バスに戻りました。

とっとりさきゆう
いよいよ鳥取砂丘へ

いっしょ とっとりさきゆう いどう じかん めい がくしゆうしゃ もど き
みんなで一緒に鳥取砂丘に移動の時間になりましたが、2名の学習者がバスに戻って来ませんでした

いちど びじゅつかん なか さが し あ けいたい れんらく
た。もう一度、美術館の中を探しましたがどこにもいませんでした。知り合いの携帯でやっと連絡がとれ

さきゆう ある い もど さいしゆうしゆうごう じかん ぼしよ つた やく ぶんおく
ると、すでに砂丘に歩いて行っているとのこと、戻るのではなく最終集合時間と場所を伝え、約20分遅

さきゆう とうちやく
れで砂丘に到着。

やくいち じかん さきゆうめぐ しゅつぱつ さきゆうめぐ いちばん てき かぜ き かぜ つよ め
約一時間の砂丘巡りに出発しました。砂丘巡りの一番の敵は風と聞いていました。風が強いと目や

みみ すな はい たいへん き さんかしや ひごろ ころ かぜ
耳に砂が入って大変だと聞いていましたが、参加者の日頃の心がけのおかげもあり、ほとんど風もな

うすぐもり あつ さむ ぜっこう さきゆうかんこうびより
く、薄曇で暑くも寒くもない絶好の砂丘観光日和でした。

さきゆう まえ かいだん のぼ いちめん すなうみ み おも すな やま み
砂丘の前の階段を上ると一面の砂海が見えるかと思いきや、砂の山しか見えませんでした。まだまだ

げんき の きねんさつえい さきゆう ぼ
だ元気のあるみんなは、ラクダに乗って記念撮影をしたり、砂丘でインスタ映えするポーズをとったり、

おも あし すな と すな やま のぼ
ジャンプしたり、思ったより足を砂に取られながらも砂の山に登っていきま

やま うえ つ きれいにほんかい けしき ひろ
した。やっと山の上にたどり着くと、綺麗な日本海の景色が広がってしま

うみ い きも やま くだ かえ
た。海まで行きたい気持ちでいっぱいでしたが、山を下って、また帰りに



のぼ いま き みち かえ かんが ざんねん き とき じ かん たの ひ
登って、今来た道を帰ることを考えると残念でしたが、また来た時にはもっと時間をとって楽しもうと引
かえ
き返すことにしました。

みやげ か ひとやす ぜんいんそろ きろ しゅっぱつ けいたい わす
お土産を買ったり、一休みしたりして、全員揃ったので、帰路につきました。出発してすぐ、携帯を忘
れたことに気がついた参加者のために、バスの運転手さんはすぐに駐車場に戻ってくれ、無事に携帯
もみ つかり ひめじ きろ とちゆう きゆうけい みやげ か よてい ごごじ
も見つかり、姫路への帰路につきました。途中「あわくらんど」で休憩とお土産を買って、予定の午後5時
はん
半にイーグレひめじにみんな元気に戻ることができました。運転手さん、安全運転ありがとうございました。
た。

わたし とっとりさきゆう はじ い いろいろ くに ひと いっしょ きょうしつ と だ すこ
私も鳥取砂丘には初めて行きました。色々な国の人と一緒に、教室を飛び出して、少しハラハラする
ばめん ふだん たいけん かいわ にほん し
場面もありましたが、普段はできない体験や会話をたくさんできて、日本のことでもまだ知らないことが
いろいろはっけん たの にほん がくしゅう しえん にほん よ じぶん し
あり、色々発見できて楽しかったです。日本語学習の支援だけでなく、日本の良いところを自分も知っ
おお ひと しょうかい おも
て多くの人に紹介できたらいいなと思いました。

にほんご りょこう ほか さんか がくしゅうしゃ
日本語ひろばのバス旅行や他のイベントにまだ参加されたことのない学習者さん、ボランティアさん、
さんか じかい らいねん りょこう たの も あ
参加しないともったいないですよ。ぜひ次のイベントや、来年のバス旅行でもみんな楽しく盛り上が
りましょう。

